

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL : 019-623-5575
FAX : 019-623-5576

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

工場・倉庫の2024年ショック問題と対応とは？

労働基準法の改正により、物流業では2024年4月から法定時間外労働が罰則の対象になります。

製造業では、2019年4月（中小企業は2020年4月）より、法定時間外労働の上限規制が行われています。

対策のポイントは、生産性の向上はもちろんですが、新たな若手人材への投資・育成や、従業員のモチベーションアップ、エンゲージメント向上、リーダーシップ力、ワークライフバランス充実など、様々挙げられます。

今回は、工場・倉庫の2024年ショックの対応についてご紹介します。

2024年ショックとは？

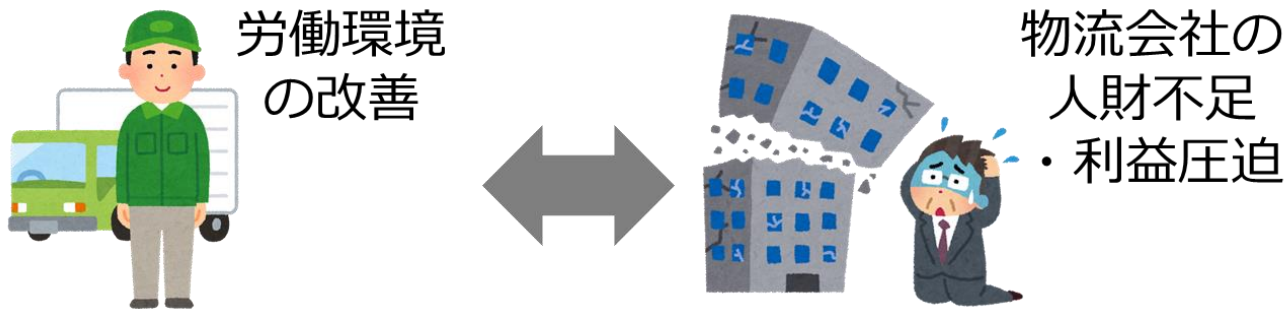


図.物流業の2024年ショックのイメージ

労働基準法の改正によって、労働時間・賃金支払いなど従業員の労働環境は改善します。

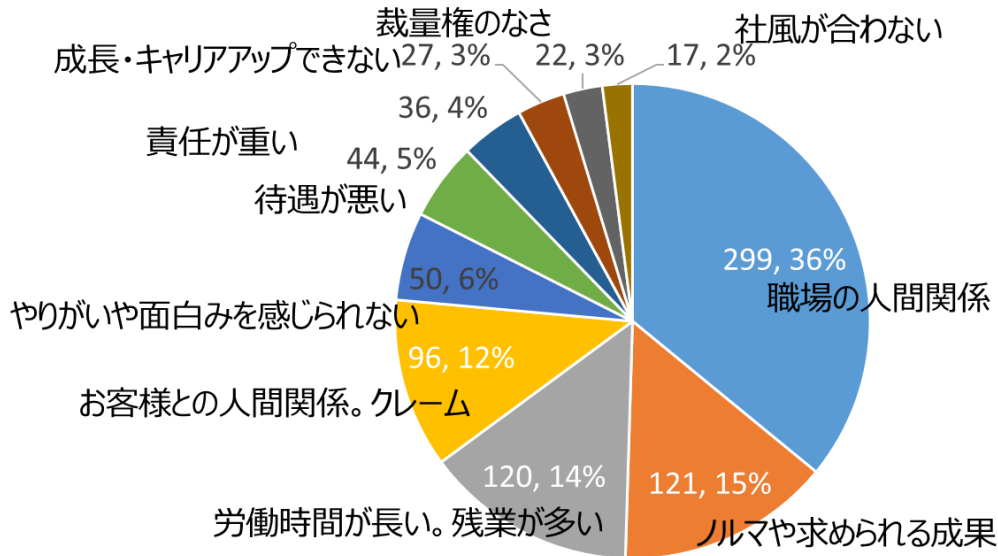
一方、法的制約を課された建設会社側は、法定時間内に業務を消化する必要があります。

既存人員でまかないきれない場合は新たな人員確保や外注発注が必要です。また割増賃金支払いなどで利益圧迫が懸念されることになります。

今まで通り、労働者が基準を超える長時間労働を続けた場合、今後は労働基準監督署から、新基準で指摘・罰則を受ける可能性があるということです。

工場・倉庫の2024年ショックでは、時間外労働の上限規制によって製造業や物流業の収益性が低下し、業界全体が大きな打撃を受ける可能性があります。

職場のストレスに関するアンケート結果について



職場のストレスは、人間関係をはじめ、様々な要素が複合的に作用してストレスになっています。

労働時間だけを削減すれば、職場環境は改善し、従業員はストレスなく働けるかというところでもありません。

あるアンケート結果では、働くうえでストレスとなる要素に、①職場の人間関係をはじめ、②ノルマ・成果、③労働時間が長い、1位は人間関係となっています。

つまり、ここで挙がっているストレスの要因を1つ1つ解決していかないと、働きやすい職場環境は実現できないということになります。

工場・倉庫の2024年ショックとして、時間外労働の対応だけでなく、職場のストレス対策により従業員満足度の向上、企業価値向上に努めていただければと思います。

工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはこちら

工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはこちら



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、佐久山)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで